



▲赤十字奉仕団による炊き出し



▲避難所で健康状態のチェック



▲目録を受け取る竹口町長



▲段ボールベッドは意外と丈夫

皆さんには、避難所スペースでの生活や、段ボールベッドを協力して作る等の体験をしていただきました。

訓練終了後には、非常用トイレの贈呈式が行われ、株式会社ホクコン山陰営業所（前田明広所長）から非常用トイレ「ラクレット」が、大山町へ寄贈されました。

また、大山消防署長、日野ボランティアネットワーク山下弘彦コーディネーターによる講評、講演が行われました。



▲安心・安全に避難できる避難所のために（講演）



▲集落で協力して、居住スペース作り

◆総務課

参加された方からのご意見やご指摘は、今後の訓練にいかしてまいります。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

☎ 0859・54・5201

【参加者の感想】

- ・段ボールベッドを作成でき、いい体験ができた。
- ・避難には地域の協力や思いやりが重要だと感じた。
- ・訓練の必要性や、避難方法等について、改めて考えることができた。
- ・何をすればいいか、よくわからなかった。
- ・避難所内の情報伝達が少ないと思った。

